



デザイン美術学科の「クリエイティブ研究」は、日本の美術系大学では例がないユニークなカリキュラム。
自分の専攻を超えて、多彩な選択科目から好きな授業を選択し、つくりたい作品にチャレンジ。

例えば、ドローンクリエイターズコースだけど

アートサイエンス × デジタルデザイン



+



分野を横断した柔軟な学びが、より豊かな発想力や表現力、広い視野を育みます。

大阪芸大写真学科
への編入学も可能

① 芸短2年+編入2年の
授業料が4年制大学より安い

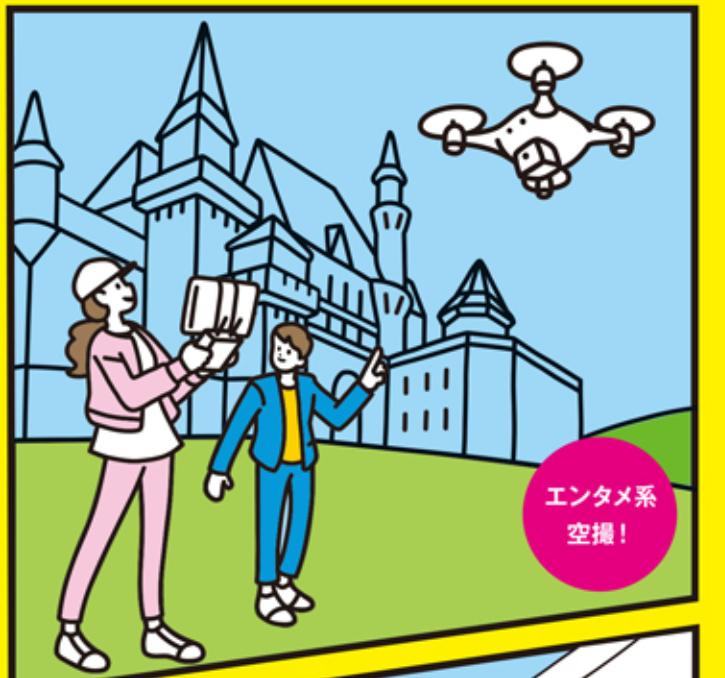
② 面接のみで
大阪芸大に編入学できる

③ 基礎力を付けた上で
さらに学びを深められる

ドローンビジネスはますます成長中。
国家ライセンスで、新たなステージへ!

映像やエンタメの世界に革命を起こし
社会や地域の課題解決も!

テクノロジーの進化や社会状況の変化とともに注目が高まるドローン。映画やテレビ、エンターテインメントなどの空撮映像をはじめ、インフラ点検や測量、建築・土木、物流、農業、防災、防犯…と幅広い分野で活用が進んでいます。今や少子高齢化や過疎化といった社会課題を解決する切り札とも言われています。国内におけるドローンビジネスの市場規模も年々拡大。2022年度は前年度比34.3%増3099億円と見込まれ、2027年には7933億円に成長するとの予測もあります。今後もドローンのニーズは、多種多様なフィールドでさらに高まっていくと期待されています。



ドローンの国家資格制度がスタート! 国が認めるライセンスでチャンスも広がる

2022年12月よりドローンの国家資格制度(無人航空機操縦者技能証明制度)がスタート。操縦者に高度な知識と技能を求め、安全性をしっかりと確保しながらドローン活用を加速させるために誕生した制度です。これまでドローンの操縦技能に関するライセンスは民間資格のみでしたが、この資格は国が認める唯一の資格となります。需要と将来性が高まるドローンの世界で、いち早く国家資格を取得すれば、就職活動などキャリアを開拓していく上での強みにもつながります。

短大で!
国家ライセンス
二等無人航空機操縦士
取得をめざす!

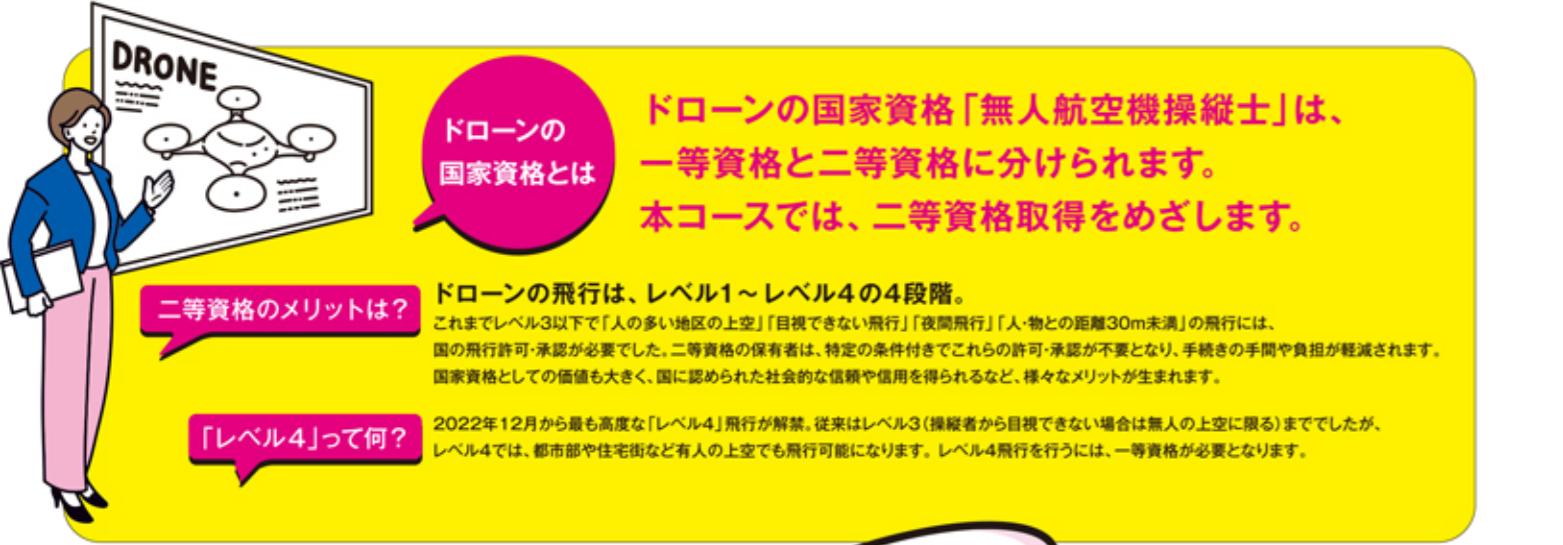
2024年春、
ドローンを学ぶ
新コースが誕生!
確かな技術 × 国家資格で活躍の場が拡大

ドローンクリエイターズコース

大阪芸術大学短期大学部 デザイン美術学科

ドローンを駆使して次世代のクリエイターに! 在学中に国家ライセンスの取得も!

ドローンクリエイターズコースでは、国土交通省の国家資格試験に対応した最新のカリキュラムを導入しています。充実した施設と経験豊富なインストラクターの直接指導で、ドローン操縦に必要な技能・知識を一から学修。さらに撮影や編集スキルについても基礎から学び、幅広いジャンルで活躍できる人材を育成します。



STEP 2 安全な飛行のためのノウハウと
カメラワークなど撮影技術を学ぶ

講義では、安全管理体制、緊急時や事故の対応、機体の構造や機能、整備点検、気象などを幅広く学修。実習では、安心・安全を徹底して、基礎から応用テクニックまでしっかりと身につけます。さらにカメラワークやアングルなど撮影やデータ編集の技術も学びます。

STEP 3 国家資格取得をめざし
知識と技術をブラッシュアップ

カリキュラムには、各種関連法律の改正内容など最新情報を反映。国家資格取得をめざすとともに、様々な現場に対応できる実力を養います。学科試験は外部試験会場のPCを使用するCBT方式で行われ、実地試験は本学伊丹キャンパスで実施予定です(※登録申請中)。

STEP 4 技とクリエイティビティを高めて
オリジナル作品に挑戦

これまで学んだドローン操縦と撮影のスキルをいかして、卒業制作となるオリジナル作品を制作します。プランニングから撮影計画、ドローン空撮、データ編集、仕上げまでを実施。企画・制作・発表という実践を経て、技術だけでなく企画力や表現力も高めます。

国土交通省登録講習機関の DPCAと提携 第一線で活躍するプロが直接指導

本コースは、国家資格に対応した国土交通省登録講習機関である一般社団法人DPCA(ドローン撮影クリエイターズ協会)と提携。豊富な経験を持ちドローンのプロとして現場の第一線で活躍する同協会の教員陣が、確かな知識とスキルを伝授します。

DPCAは多数の無人航空機講習を実施し、国内最多の40官公庁・自治体との防災協定締結など、高い実績と信頼を誇っています。

【講習実績】国土交通大学校／海上自衛隊／京都府警察／兵庫県防災担当職員／福岡県港湾局／京都市消防局／兵庫県加古川市消防本部／近畿地方整備局／国際協力機構(JICA)／阪神高速技術株式会社／関西電力株式会社／中部電力株式会社／大阪芸術大学／京都大学／他多数

DPCA公式ホームページ



ドローン操縦と撮影スキルを実践的に学び、めざす業界へ羽ばたこう!

ドローンのニーズが多様化する今、操縦だけでなく、カメラワークや動画編集などのスキルを身につけることで活躍の場が広がります。本コースで、国家ライセンスとともに最先端の知識や技術、実践力をしっかりと修得。ドローンカメラマンとして、映像や広告、報道、建築、イベントなど様々な業界で即戦力となる人材をめざしましょう。

一般社団法人DPCA(ドローン撮影クリエイターズ協会)会長、(株)ミクスマedia代表取締役。大阪芸術大学写真学科教授。フォトグラファーとして、ファッショントレーニング・広告撮影を中心に幅広く活躍。2012年よりドローンによるPV撮影に関わり、業務での総フライト時間は2,000時間を超える



坂口博紀 教授



難しい法律面もわかりやすく指導 国家資格取得を徹底サポート

安全で正確なドローン操縦には、第一歩となる基礎が大切。仕組みから正しく理解した上で、操縦経験を重ね、法律や気象等に関する知識まで学びましょう。国家資格取得までしっかりとサポートします。(一般社団法人RUSA(地域再生・防災ドローン利活用推進協会)大阪南河内支部長、無人航空操縦士一等資格取得)



松井信博 講師

現場のやりがいや面白さとともに 写真・動画編集をレクチャー

ドローンは今後ますます新しいことに挑戦できる世界。皆さんより少し先にプロになった先輩として、写真や動画の編集など「人に差をつけられる」スキルを伝えながら、経験をふまえたアドバイスを行います。/ 2021年大阪芸術大学写真学科卒。学長賞受賞。(株)ミクスマediaのディレクターとして様々な企業PV等を制作



多湖佳功 講師

すごくお得に低価格で国家資格を取得! 充実の学び×徹底サポートで、お得+安心!!

国家資格「二等無人航空機操縦士」取得費用 約22万円
一般的な講習費 30万円前後

わかりやすい講習および実習で、合格まで細かくサポート!
本コース講習費(※)
7万8000円

※学費以外に「二等無人航空機操縦士」講習費が必要です。
※講習費には、eラーニングおよびテキスト代、技能修了認定試験費用を含みます。
※別途、外部機関にて学科試験料8,800円+身体検査料5,200円(自動車運転免許証がある場合)が必要です。